

3. 活動内容

(1) 活動のテーマ「自分だけでなく みんなのために
今だけでなく これからもずっと」

(2) 地域・人・もの・自然と関わり、つながる活動

<1年生> 「みんななかよし」

アサガオを種まきから種取りまで大切に育て、日々の成長や変化を楽しみに観察をした。つるもクリスマスリースとして活用した。

<2年生> 「いきものともだち」

地域の野菜名人から野菜の育て方を教えてもらったり、生き物の世話を通して命の温もりを感じたりしながら育てることの大切さについて考えた。

<3年生> 「にじいろ探検～柏崎大使～」

柏崎のいいところ探しの活動を通して、地域の行事や名産が柏崎の歴史と深く関わっていることを知り、「にじいろ柏崎大使」として、地域のよさを他地域や未来に伝えていく意味を考えた。

<4年生> 「柏崎の【水】探検隊」

ダムから排水浄化までの飲料水のつながり、川一用水路一川という農業用水のつながりを学んだ。川探検、ダム見学、水質検査を通して、「水は回っていること」「自分たちは自然の輪の一部であること」を考えた。

<5年生> 「米のすばらしさ」

稲作体験や農家との関わりから、世の中のフードロス問題や食糧生産に関わる人々の思いを深くした。野菜生産者の方から直接話を聞き、収穫体験をさせてもらうことで、食べ物に対する今までの自分の考えや行動を振り返った。

<6年生> 「自分の生き方について考えよう」

地域で仕事に従事している人たち取材し、誰もが地域のため、人のために仕事をしていることに気付いた。そして、地域の人たちが、助け合いながら自分たちの生活を守っていることを知り、地域とのつながりをより大切にする気持ちを深めた。

<全校の活動>

○ESD集会（国際理解教育）

前期は、ロシアの方に来ていただき、ロシアの生活や文化についての理解を深めた。後期は、4つの縦割り班に分かれて、アメリカ、ブラジル、中国、インドネシアのそれぞれの国の生活や文化、食べ物などについて話を聞いたり、交流を深めたりした。外国の文化や習慣にふれることを通して、世界の国々に興味をもち、異文化理解を深めようとする態度を育てることができた。

○全校登山

全校縦割り班で、地域の登山ボランティア、保護者と刈羽三山の一つである八石山登山を行った。地域や郷土の自然にふれ、関心をもつことにより、人と自然とのつながりや、自然が見せる多様性について考えることができた。また、縦割り班の仲間や保護者、地域のボランティアとふれあい、ルールやマナーを守りながら励まし合って行動することを通して、関わりやつながりを深めることができた。あきらめずに最後まで歩くことで、仲間と力を合わせて困難を乗り越える意欲を高めることができた。

○地域の方とふれあう会

地域の老人会の方々から、ゴム鉄砲、あやとり、お手玉、こま回し、縄ない、将棋などのコーナーを設置してもらい、子どもたちの希望する昔遊びやものづくりを指導してもらった。自分の手でつくったもので遊んだり、日頃経験できない伝承遊びを教えてもらったりすることにより、手作りの遊びの楽しさを学んだり、地域との交流を深めたりすることができた。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）